

府立中津支援学校 令和6年度「学校運営協議会」議事録（第3回）

日時	令和7年1月31日（金）10：00～12：00			
出席者	協議会委員	所属等	学校事務局	校務分掌等
	川田 和子	大和大学 教授	木下 美香子	校長
	大橋 弘嗣	大阪整肢学院 院長	林 佳巨	教頭
	花咲 典之	中津連合振興町会 会長	入福 濱 光	首席
	中塚 磨由美	大阪北ライオンズクラブ	宇賀 功二	首席兼中学部主事
	園田 葉子		野島 香織	小学部主事
傍聴人				
おもな テーマ	<ul style="list-style-type: none"> <li>令和6年度 学校経営計画進評価（案）について</li> <li>学校教育自己診断アンケートの結果と分析</li> <li>作品展見学</li> <li>令和7年度 学校経営計画（案）について</li> </ul>			
協議内容 の概略	<p>1 令和6年度 学校経営計画評価（案）について            学校長より、第2回学校運営協議会後の進捗状況及び、全体を通じた評価について配付資料をもとに説明を行った。            （委員より）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>本年度の取組「3-（2）-ア、ウ 防災意識の向上及び関係機関との連携」について、先日、区の担当者と防災に関する会議を行った際、「地震による津波では、淀川は氾濫する可能性は低く、津波は大阪港の方からきて港区、此花区、西区を通過して陸地より来ると想定されるため、避難する際は、西には行かず東に向かう必要がある。」との話を聞いた。学校においても、今一度整理をされるのがよい。            → 今一度、情報を確認し、正しい認識のもと、教職員はもとより外部にも発信できるようにしていく。（校長）</li> </ul> <p>2 学校教育自己診断アンケートの結果と分析について            入福濱首席より、配付資料をもとに説明を行った。            （委員より）</p> <p>世間では、現在新型コロナウイルスやインフルエンザが流行している。病院内や乳児院でも感染症が流行しているが、大阪整肢学院では、いずれも発生せず安全に過ごすことができている。学校の先生方にも注意をいただいていると感じ、感謝している。</p> <p>3 その他の取組みについて            （1）ドラムフェスタについて            令和7年1月21日（火）に実施したドラムフェスタについて、当日の記録動画や写真を使用して、報告した。            （委員より）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>当日の演者から、パワーをもらった等の感想が届いており、出演者にとっても貴重な機会となった。</li> </ul>			

- フラッシュモブのような感じで、管理職を含む先生方が急に入ってくるようなものがあれば、子どもたちは、もっと喜ぶかもしれないと感じた。

## (2) 各学部の取組みについて

高等部主事から順に、各学部の取組みについて報告を行った。

## 4 令和7年度 学校経営計画（案）

学校長より、令和7年度の学校経営計画（案）についての説明を行い、めざす学校像及び中期的目標について承認を得た。

### (委員より)

- 学校教育自己診断の結果で、学校長に関わる学校運営に関する項目の肯定的評価が9割ということを知り、大変驚いた。先ほどの校長先生からの学校経営計画の説明のなかで、言葉の端々から、「先生方が立案された」、「先生方から声が上がっている」、「担当部署が考えている」等、教職員が主体的に取り組んでいる様子が伺えた。意思決定における単なるトップダウンでなく、子どもたちのために先生方が意欲をもって取り組んでいこうと思えるような環境が醸成されていると感じた。

## 5 質疑応答・協議

### (委員より)

- 大阪整肢学院に臨床心理士が在籍している。臨床心理士が学校に出向き、授業中の行動を観察したうえで、提案できるようなことがあればアドバイスすることが可能である。先生方から、子どもへの関わり方や不安なことがあれば、ご連絡いただければ、対応できるようなシステムを作っていきたい。また、大阪整肢学院からも、学校での様子を見学させてもらえないかとお願いさせてもらうことがあるかもしれない、その際はよろしくお願ひしたい。心のケアもしていけたらと考えている。
- ドラムフェスタの取組みを聞いて、地域からも出来ることがあるので、提案がある。地域では、4年ほど毎月落語会を開催している。アマチュアだが上手な方にいただいている。お願いすれば、学校でもしてもらえらると思うので、子どもたちに生の落語を触れさせてあげてはどうか。また、制作した品物があれば、地域のカフェコンパレで販売できるので、お声かけください。
- 今日伺った様々な取組みを参考に、クリスマスイベントをより盛り上げていきたい。
- 委員のみなさまが、会議だけのためだけに学校に来ているわけではなく、学校の様々な取組みに関わられていることで、さらに学校が活気づいているように感じた。